

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

社是

時流に先んじ、合理主義に基づき優れた製品をもって顧客の信頼に応える

連結売上高
112,789百万円連結営業利益
610百万円

② 中長期の経営戦略

1. 既存事業の強化

構造改革と徹底的なロス低減を推進し収益性向上。開発プロセス改革とDX推進により生産性向上を図る

3. 人材への投資

積極的な人への投資、若手主体のプロジェクト推進、働きやすい環境づくりとエンゲージメント向上

2. 新領域・新事業創出

電池部品・設備・パワー半導体冷却器と水のサーキュラーエコノミーに着眼した新ソリューション提案

4. アジャイル開発拠点

篠原BASEでオープンでフラットな組織体制を構築し、新たな価値創造を推進

③ 対処すべき課題

① パワートレイン部品の収益性向上

- ・ 開発プロセス改革とDX推進による生産性向上
- ・ 高付加価値事業へのシフト実現
- ・ グローバル資産の有効活用推進

② 電動化・社会課題への対応

- ・ 電池部品・設備・パワー半導体冷却器開発
- ・ 水のサーキュラーエコノミーソリューション開発
- ・ 大豊グループ一体となった開発推進体制構築

③ 人材育成と組織強化

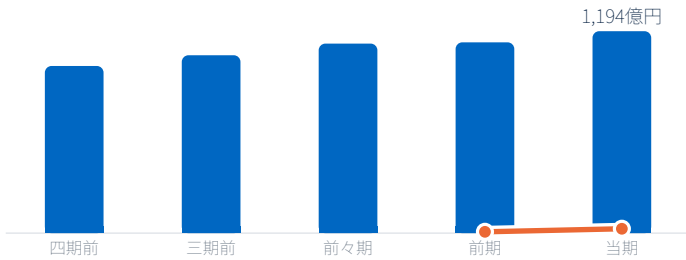
- ・ 篠原BASEにおける人材育成とオープンな組織体制
- ・ 若手主体のプロジェクト推進
- ・ ガバナンス強化を支える人の育成

面接で使えるポイント

- ・ トライボロジーを基盤とした製品とエンジニアリングで社会貢献する大豊グループの一員として…
- ・ 篠原BASEのアジャイル開発拠点で、オープンでフラットな組織体制の中で新価値創造にチャレンジしたい
- ・ 電池部品やパワー半導体冷却器、水のサーキュラーエコノミーなど、電動化と社会課題解決の最前線で技術を極める

証券コード 6470

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
愛知県豊田市に本社を置く機械製造業の上場企業

主力事業・セグメント

- ・部品向け自動車RelatedAp 89.0%
- ・機器・工具向け自動車Relate 11.0%

強み・特徴（公開データから）

- ・連結売上高1,194億円の事業規模

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
1,194億円営業利益率
2.2%財務健康度
31点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 51.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
670万円

機械内 121位/208社

平均年齢
40.4歳

機械内 169位/209社

平均勤続
16.7年

機械内 74位/209社

女性管理職
1.8%

機械内 143位/168社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: シーベース、大豊工業の360度フィードバックサービス「CBA」

